



新庁舎建設通信 第26号

令和8年8月5日



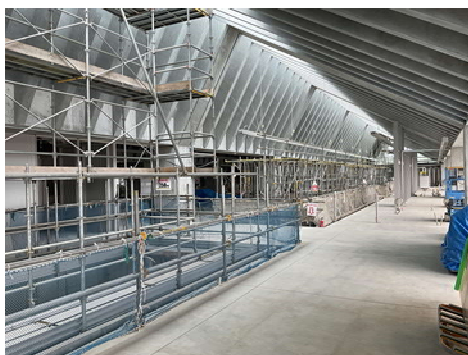
照明について

執務室の照明



ライン照明

屋根の開口部と吹き抜け



庁舎南面のガラス



新庁舎は、屋根部分の開口部や南向きのガラス面から自然光を採り入れる設計となっており、吹き抜けを設けることで、1階でも明るく開放的に感じられる空間となっています。

照明は自動調光方式を採用しており、日中は外光を活用しながら必要な明るさを確保し、天候が悪い日や日没後には、自動で適切な明るさに調整されます。

執務室や市民ロビーなどの大空間にはライン照明を設置し、会議室などの個室には通常のダウンライトを中心とした照明を設置する予定です。



現場から

11月の竣工に向け、建設工事はラストスパートに差し掛かっています。

執務室内では、電源や通信ケーブルを床下に収めるための「0Aフロア」の設置を進めています。

また、2階の屋上広場では、床面コンクリートの仕上げに向けて作業に取り組んでいます。



▲0Aフロアの設置

▼屋上広場



新庁舎の開庁は令和9年5月頃を予定しています。
引き続き、書類や物品の整理にご協力をお願いします！

総務部本庁舎整備推進グループ